

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成24年2月13日

第四小学校 被災地跡を見学しました ～防災教育支援～

発信元

雲仙復興事務所
調査・品質確保課 大鷹 祥子

2月8日、島原市立第四小学校の3年生が、中尾川砂防指定地や大野木場砂防監視所などを見学し、雲仙・普賢岳噴火災害について学びました。

今は砂防指定地となっている場所で、かつて生活していたおじいちゃんやおばあちゃんがいる子どもたちも数名おり、身近な人が当時生活していた場所で家屋が埋まっている様子や火砕流で被災したタブの木に巻き付いている分厚い鉄板を見て、より印象深く災害の脅威を感じている様子でした。

大野木場砂防監視所では、被災した旧大野木場小学校の建物や焼失したイチヨウの木、今も生々しく災害の様子が残る遊具などを見学したり、監視所内では、砂防工事についての説明を受けました。

今回の見学では、それぞれの見学場所で、その様子を絵に描いていました。

災害を知らない子どもたちが、災害地を見たり、絵に描くことで、より深く印象づけられるような見学となっていました。

当事務所でも、こういった防災教育をより多く行っていければと考えています。

出発式で「今日よろしく
お願いします」と元気に挨拶



タブの木に巻き付いた鉄板の
厚さを実際にさわって確認！！



砂防工事について説明
ちょっと難しい??



旧大野木場小学校を見学
その様子を絵を描き、心に刻む

